令和５年度　川崎市大学奨学生募集要項

１　目　的

大学に在学する学生で能力があるにもかかわらず、経済的理由のため修学が困難なものに対し奨学金の貸付を行うことにより、社会に有用な人材の育成に資することを目的とする。

２　資　格

次の要件を備えている方に限ります。

(1)　父母等が川崎市に１年以上居住していること。
(2)　学校教育法第８３条に規定する大学の１年生であること。（短期大学、大学院は除く。）
(3)　学資の支弁が困難であること。
(4)　学業成績が優良で性行が善良であること。

３　募集人員及び奨学金の額

(1)　募集人員　　１０名程度
(2)　奨学金の額　　月額３８，０００円　年額４５６，０００円
(3)　貸付期間　　令和５年４月から正規の修業年限が終了するまで。
(4)　貸付方法　　本人へ前期（５月）、後期（９月）に分けて交付します。（初年度のみ前期は７月）

４　応募の際に提出する書類

推薦書の推薦所見欄は指導教員へ記載を依頼すること。
日付・学長の記名・押印は学生課で対応します。

(1)　**大学奨学金申請書**
(2)　**大学奨学金推薦書（令和５年６月１日以降に学長による推薦を受け、厳封してください。）**
(3)　**学業成績証明書（出身高等学校長による証明を受け、厳封してください。）**
(4)　**住民票（令和５年４月１日以降の日付、世帯全員分、本籍・続柄入りのもの）**
※ 世帯全員の「住民となった日」の記載がないものは受付することができませんので御注意ください。
(5)　**世帯の収入状況を証明する書類（コピー可）**

≪令和４年１月１日から令和４年１２月３１日までの収入状況を証明する書類≫

・次のいずれかの書類を提出

ア　令和５年度市民税・県民税の課税額証明書、非課税証明書又は免除証明書
※ 市税事務所や区役所（支所）市税証明発行コーナーで発行するもので、通常６月以降であれば取ることができます。
※ 確定申告ができていないと、所得の確認等ができない場合があります。証明書の発行が可能な状態かどうかは、市税事務所窓口等にて確認することができます
※ 「確定申告書の控え」、「源泉徴収票」、「市町村民税・県民税特別徴収税額通知書」、「市町村民税・県民税税額決定・納税通知書」は、受け付けることがきませんので、御注意ください

イ　【申請時に生活保護を受給している場合】「被保護証明書」（世帯全員の氏名が記載されたもの）
※ お住まいの所管の福祉事務所（区役所保健福祉センター、地区健康福祉ステーション）で取ることができます。

≪該当する方が世帯の中にいる場合のみ上記書類と併せて提出≫

【障害年金・遺族年金を受けている場合】　「年金振込通知書」又は「年金額改定通知書」の写し
【児童扶養手当を受けている場合】　「児童扶養手当証書」の写し

※ 世帯人員の中で、１８歳以上の全員の証明書が必要です（高校生、大学生等を除く）。
※ 無職や扶養されている場合でも、収入に関する証明書が必要です（合計所得金額は「***」等で表示されているものでも構いません。）。ただし、配偶者控除を受けている場合は、配偶者の証明書は不要です。

(6)　**身体障害者・療養者等のいる世帯で、特別に支出がある場合**
障害者手帳の写し又は支出を証明する書類（医療費の領収書の写し等）
※ 必要書類の提出のない方は、選考の対象になりませんので御注意ください。
※ 各証明書等の写し（コピー）は、Ａ４判で揃えてください。

※　提出された書類に記入された内容については、川崎市大学奨学金事務にのみ使用し、プライバシーには十分配慮して取り扱います。

５　奨学生の決定

提出された書類により決定します。採否は、７月中旬に本人及び在学している大学に通知します。

６　奨学金の償還

奨学金は無利子で貸付けします。貸付終了後には、卒業後６か月据え置きの後、１０年以内に年賦又は半年賦で均等償還していただきます。

奨学金の償還を怠った時は、延滞利息（年１０．９５％）が課せられます。なお、卒業後、上級学校に進学した場合は、償還猶予制度があります。

７　提出方法及び期間

↓大学への提出期限：2023年6月2日（金）16時
美術学部教務係、音楽学部学生募集係または各校地事務室へ提出

在学している大学経由で申請していただきます。**大学が指定する期間内**に、上記書類を大学に提出してください。

~~※川崎市教育委員会の大学からの受付期間：~~
~~**令和５年６月１５日（木）から６月２２日（木）まで（消印有効）**~~

８　問合せ先

〒210-0004　川崎市川崎区宮本町６番地　明治安田生命ビル３階
川崎市教育委員会事務局総務部学事課（電話　０４４－２００－３２６７）

(秘) 第１号様式

大学奨学金貸付申請書

本人（申請者）

ふりがな 氏　名 年　月　日生（満　歳）		現住所	〒 電話又は携帯　（　）
在学 学校名	※国・市・県 都・私立　大学　学部　学科　１年	入学	令和　年　月
		卒業予定	令和　年　月
出身 高等学校	※国・市・県 都・私立　高等学校　※全日制 定時制　科	卒業	年　月

父母等

氏　名		本人との続柄		川崎市居住期間	年　月
現住所	〒　川崎市　区 電話又は携帯　（　）				

家族（生計維持者の番号を○で囲んでください。）

	続柄	氏名	年齢	職業等	学校名・勤務先	※収入状況	※同居・別居の別
1	本人			大学生	大学	給与・事業・その他・無	－
2						給与・事業・その他・無	（同・別）
3						給与・事業・その他・無	（同・別）
4						給与・事業・その他・無	（同・別）
5						給与・事業・その他・無	（同・別）
6						給与・事業・その他・無	（同・別）
7						給与・事業・その他・無	（同・別）

※　同居の家族及び生計を一にする別居の家族について、全員を記入してください。
※　続柄及び同居・別居の別は、本人からみたものを記入してください。

他の奨学金	※　・受けていない・	受けている・申請中・申請予定：名称　月額　円（給付・貸付） 受けている・申請中・申請予定：名称　月額　円（給付・貸付）
国の授業料・入学金の免除・減額	※　・受けていない　・受けている（免除）　・受けている（減額）　・申請中　・申請予定	

奨学金を希望する理由（できるだけ具体的に記入してください。）

川崎市教育委員会　様

私は奨学金の貸付けを受けたいので申請します。なお、この申請書の記載内容は事実と相違ありません。

令和　　年　　月　　日

本人（申請者）氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

父母等氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

・　※欄は該当するものを○で囲んでください。　　・　本人が勤労学生の場合、勤務先も記入してください。
・　他の奨学金の記載について、同一名称で種別が複数ある場合は種別まで記入してください。

㊙ 第２号様式

大学奨学金推薦書

本人（申請者）	ふりがな 氏　名 年　月　日生（満　歳）	現住所	〒 電話又は携帯　（　）		
	在学 学校名	※国・市・県 都・私立	大学　学部　学科　1年	入学	令和　年　月
				卒業予定	令和　年　月
	出身 高等学校	※国・市・県 都・私立	高等学校　※全日制 定時制　科	卒業	年　月

推薦所見

※国の修学支援新制度による授業料・入学金の免除・減額

・受けていない

・受けている（免除）　・　受けている（減額）　・　申請中　・　申請予定

※他の奨学金の受給状況（国の修学支援新制度による給付型の奨学金も含む）

・受けていない

・受けている・申請中・申請予定　名称（　　）月額　　円（給付、貸付）

・受けている・申請中・申請予定　名称（　　）月額　　円（給付、貸付）

※申請中の奨学金の受給見込み

名称（　　）:採用が決定・ほぼ確定・採用はむずかしい・不採用が決定・未定（　月　日現在）

名称（　　）:採用が決定・ほぼ確定・採用はむずかしい・不採用が決定・未定（　月　日現在）

川崎市教育委員会　様

上記の者は、川崎市大学奨学生として適当と認め、推薦いたします。

令和　　年　　月　　日

大学名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　公印

奨学金担当課名

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

担当者名

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所在地

〒＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話　（　）　FAX　（　）

・　※欄は該当するものを○で囲んでください。

・　他の奨学金の記載について、同一名称で種別が複数ある場合は種別まで記入してください。

(秘)　第３号様式

学業成績証明書

１．氏名等

ふりがな 氏　名	※国・市・県 都・私立　高等学校	年　月　※入学・編入学・転入学 （第　学年）
年　月　日生（満　歳）	※全日制・定時制（　）科	年　月　※卒業・卒業見込
	現住所	

２．各教科・科目の学習の記録

教科・科目	評定 1年	2年	3年	4年	修得単位計
国語					
地理歴史					
公民					
数学					
理科					
保健体育					
芸術					
外国語					
家庭					
情報					
計					

３．評定平均値

４．学習成績概評

段階

成績段階別人数（人）

A	B	C	D	E	合計

５．健康の状況

※異常なし・特記事項（　）

６．出欠の記録

学年	1	2	3	4
授業日数				
欠席日数				
出席日数				
備　考				

７．特別活動の記録

第１学年	
第２学年	
第３学年	
第４学年	
備　考	

８．行動及び性格の記録

人物所見	
趣味・特技	

９．備　考

川崎市教育委員会　様　　令和　年　月　日

上記のとおり証明する。

学校名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学校長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印　　記載責任者職氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印

・　※欄は該当するものを○で囲んでください。

(秘)　第１号様式

記入例

大学奨学金貸付申請書

本人（申請者）

ふりがな　かわさき　いちろう 氏　名　**川崎　一郎** **平成16年4月2日生（満18歳）**		現住所	〒 123-4567 川崎市川崎区宮本町1－2－3　川崎マンション101 電話又は携帯　080（1234）5678

在学学校名	※国・市・県／都・私立	川崎 大学	法 学部	法律 学科	1年	入学	令和　年　月
						卒業予定	令和 9 年 3 月
出身高等学校	※国・市・県／都・私立	川崎第一 高等学校	※全日制／定時制	普通 科		卒業	令和 5 年 3 月

父母等

氏　名	川崎　太郎	本人との続柄　父	川崎市居住期間　10年 0月
現住所	〒123-4567　川崎市 川崎 区 宮本町1－2－3　川崎マンション101 電話又は携帯　090（8765）4321		

家族（生計維持者の番号を○で囲んでください。）

	続柄	氏名	年齢	職業等	学校名・勤務先	※収入状況	※同居・別居の別
1	本人	川崎　一郎	18	大学生	川　崎　大学	給与・事業・その他・無	－
(2)	父	川崎　太郎	41	自営業	（有）川崎商事	給与・(事業)・その他・無	(同)・別
3	母	川崎　花子	40	パート	川崎ストア	(給与)・事業・その他・無	(同)・別
4	弟	川崎　二郎	17	高校生	川崎市立川崎第一高校	給与・事業・その他・無	(同)・別
5	祖父	川崎　武	77	無職		給与・事業・(その他)・無　年金	(同)・別
6						事業・その他・無	(同・別)
7						事業・その他・無	(同・別)

上記例の場合、世帯の収入状況を証明する書類は、3名分（父、母、祖父）必要です。
※ただし、配偶者控除を受けている場合は、控除対象配偶者の証明書は不要です。

※　同居の家族及び生計を一にする別居の家族について、全員を記入してください。
※　続柄及び同居・別居の別は、本人からみたものを記入してください。

他の奨学金	※	・受けていない・(受けている)・申請中・申請予定：名称	日本学生支援機構 給付型奨学金　月額 42,500円（給付・貸付）
		受けている・(申請中)・申請予定：名称	日本学生支援機構 第一種奨学金　月額 30,000円（給付・(貸付)）
国の授業料・入学金の免除・減額	※	・受けていない　(受けている（免除）)　・受けている（減額）　・申請中　・申請予定	

奨学金を希望する理由

2020年4月からスタートした国の「高等教育の修学支援新制度」による、授業料・入学金の免除又は減免を受けているかを記入してください。
日本学生支援機構の給付型奨学金に関しては「他の奨学金」欄に記入してください。

申請者の状況が把握できるように記入してください。

川崎市教育委員会　様

私は奨学金の貸付けを受けたいので申請します。なお、この申請書の記載内容は事実と相違ありません。

令和　5年　6月　1日

本人（申請者）氏名（自署）　**川崎　一郎**

父母等氏名（自署）　**川崎　太郎**

・　※欄は該当するものを○で囲んでください。
・　本人が勤労学生の場合、勤務先も記入してください。
・　他の奨学金の記載について、同一名称で種別が複数ある場合は種別まで記入してください。